# 「主な取組」検証票

施策展開	2-(9)-イ 残された戦後処理問題の解決	施 策	②所有者不明土地問題の抜本的解決			
	2-(9)-1 残るれた戦後処理问題の解決	施策の小項目名	〇所有者不明土地問題の抜本的解決策の検討			
主な取組	国、市町村及び関係機関との意見交換	対応する成果指標	所有者不明土地管理解除率			
施策の方向	・所有者不明土地に関連する法律について調査研究を進めるとともに、国、市町村及び関係団体等と意見交換を行うなど連携し、これら関連法の 適用による抜本的解決の実現に向けて取り組みます。これらの土地のすべてが県民の貴重な財産として有効活用が図られるよう、国に対し抜本的 解決に向けた法制上の措置及び財政措置の取組を加速するよう強く求めます。					

## 1 取組の概要 (Plan)

		年度別計画						
主な取組(アクティビティ)	実施 主体		活動指標(アウトプット)					
		F	<b>?4</b>	R5		R6		
所有者不明土地問題の抜本的解決のため、関係 市町村と意見交換会を実施するとともに、国及び関		関係市町村意見交換会、国及び関係機関との連絡調整の実施						
係機関との連絡調整を行う。		市町村等との意見交換実施回数(累計)						
		1回		1回(2回)	1回(3回	1)		
担当部課【連絡先】 総務部管財課	[ 098-	866-2106 <b>]</b>	関連URL		_			

#### 2 取組の状況 (Do)

(1) 取組の進捗状況

予算事業名	所有者不明土地問題対策経費					
了并于木山 ————————————————————————————————————	1)1.19.19.11.91.77.50	100万米性貝				
主な財源	実施方法	R4年度 決算額	R5年度 決算見込額			
国直轄	委託					

## 令和5年度活動内容

令和5年9月、11月及び令和6年1月に沖縄県、市町村及び 関係国機関を構成員とする連絡会議を開催した。

	(単位:千円)

予算事業名	所有者不明土地問題対策経費				
R6年度					
主な財源	実施方法  当初予算額				
国直轄	委託				

## 令和6年度活動計画

令和6年9月頃、沖縄県、市町村及び関係国機関を構成員と する連絡会議を開催する。

活動指標名	市町村等との意見  (累計)	見交換実施回数	R5年度			進捗状況	<u>活動概要</u>
	R3年度	R4年度	実績値(A)	目標値(B)	達成割合 A/B		管理地に関する困りごとの共有、ワーストシナ
実績値	法務局探索への協力依頼	3回	3回(6回)	1回(2回)	100. 0%	旧五三田	リオワークショップ、所有者不明土地管理制度の 申立実務、所有者不明土地管理制度への対応状況 と課題について、意見交換を行った。

### 様式1(主な取組)

#### 進捗状況の判定根拠、要因及び取組の効果

年3回の連絡会議を開催し、管理地に関する困りごとの共有、ワーストシナリオを想定した対応策検討、所有者不明土地管理制度の申立実務、所有者不明土地管理制度への対応状況と課題について意見交換がなされた。所有者不明土地の管理者として、求められる適正管理の促進に向けた取組を議論した。令和5年4月から施行された所有者不明土地管理制度についての申立実務と対応状況、課題等について共有できた。

#### (2)これまでの改善案の反映状況

令和5年度の取組改善案	反映状況
〇活発な意見交換がなされるために、少なくとも1回は対面参加のみの開催とする。	〇コロナも落ち着いてきたこともあり、3回とも対面開催となったため活発な意見交換が なされた。

3 取組の検証 (Chec	sk)		4 取組の改善案(Ad	etion)					
類型	内容		類型	内容					
② 他の実施主体の状 況(内部要因)	令和5年4月から施行された所有者不明土地管理制度を活用して、昨年度は1自治体が申立を行い、管理解除を行うに至った。		② 連携の強化・改善	昨年度の1自治体の申立事例をケースとして、他の自治体とも所有者不明土地の解消に向けて連携を強化して、申立を促進させる。					